

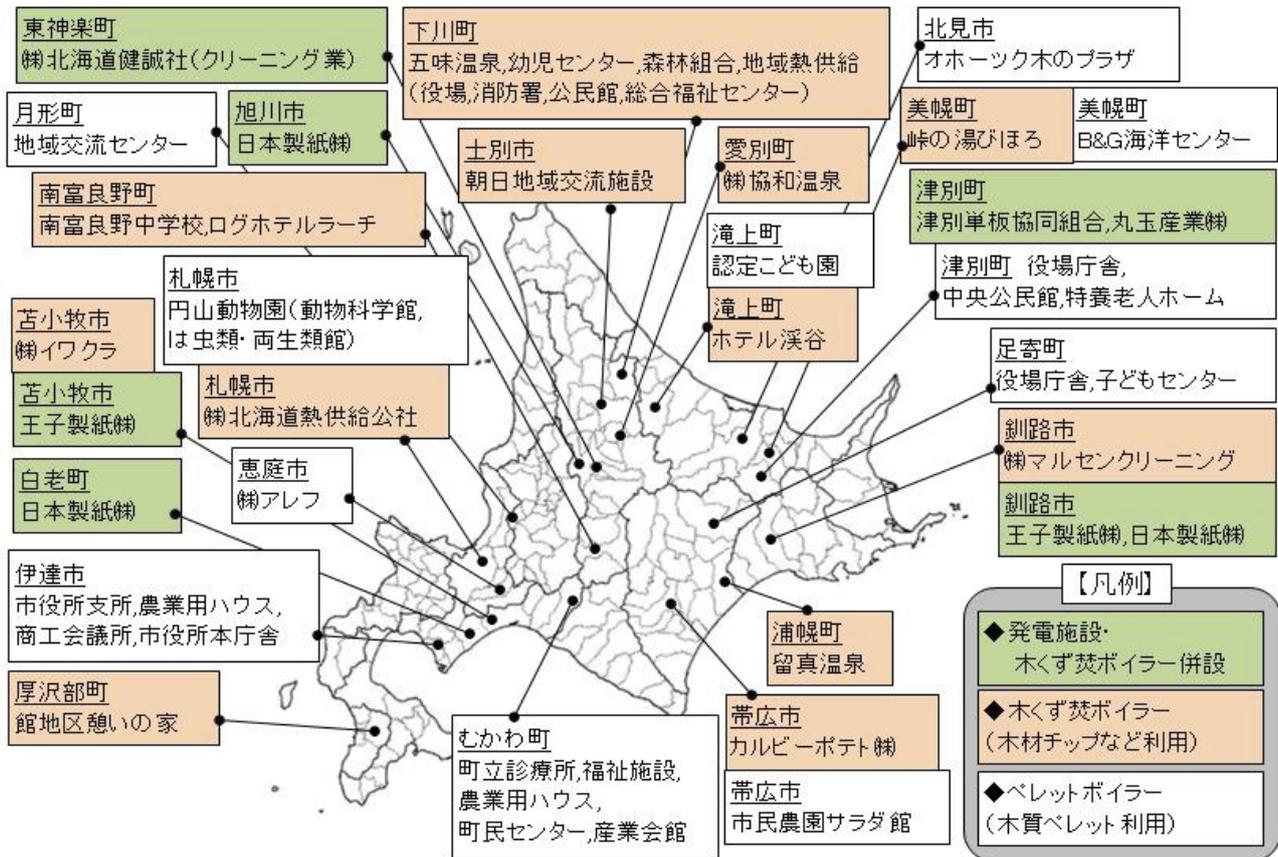
行政の窓

北海道の木質バイオマスエネルギーの利用状況

《北海道の木質バイオマスエネルギー利用促進の取組》

森林のバイオマスをエネルギーとして有効に活用していくことは、森林整備の推進につながるとともに、地球温暖化の防止にも貢献する重要な取組であることから、道では、これまでバイオマス関連施設の整備やバイオマスの安定供給体制づくりなどに支援を行ってきました。再生可能エネルギー固定価格買取制度の導入によるバイオマスの発電利用も視野に、今後も地域の新エネルギー導入に向けた取組に支援していきます。

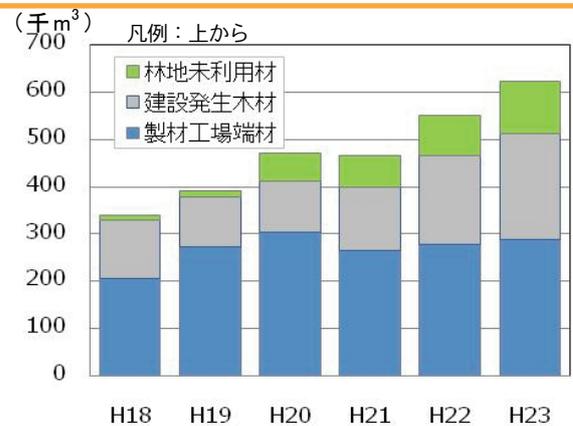
《道内の主な木質バイオマスエネルギー利用施設》



木質バイオマスエネルギーの利用施設の現況

(平成23年度)

- 発電施設：24基
 - 木くず焚ボイラー：93基
 - ペレットボイラー：96基
 - ペレットストーブ：2,030台
- (木くず焚ボイラー数には、発電施設利用のためのボイラーを含む)



(北海道水産林務部林務局林業木材課 需要推進グループ)

《木質バイオマスエネルギー利用量の推移》